

1 調査日 平成 23 年 11 月 9 日（水）～11 日（金）

2 調査の概要

11 月 9 日（水）

（1）熊谷スポーツ文化公園（埼玉県熊谷市）

熊谷スポーツ文化公園は、平成 16 年に開催された第 59 回国民体育大会「彩の国まごころ国体」のメイン会場として整備された。太陽光や雨水を活用し環境に配慮した施設であり、防災施設として陸上競技場スタンド下に防災倉庫が設置されている。

本県においても、施設を計画的に整備する必要があるとあり、施設の運営や利用状況等について調査を行った。



11 月 10 日（木）

（2）宮城県議会（宮城県仙台市）

宮城県教育委員会では、平成 23 年から平成 32 年までの第 2 次「県立高校再編構想」を策定し、高校再編やこれからの地域社会を支えていく意欲や創造性に富んだ人づくりに向けて取り組んでいる。

本県教育委員会は、県立高等学校の再編計画（原案）を平成 23 年 7 月に示し、魅力と活力ある県立学校づくりに向けて検討を進めているところであり、宮城県における再編整備の考え方や取り組みについて調査を行った。



(3) 宮城県工業高等学校（宮城県仙台市）

宮城県工業高等学校は、サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト（SPP）で研究機関や大学と連携して研究に取り組むなど高度な専門的知識や技能を有する工業スペシャリストの育成に取り組んでおり、ものづくりやプログラミングの国際大会や全国大会で素晴らしい成績を収めている。

本県における取り組みの参考とするため、社会に求められる人材育成などについて調査を行った。



11月11日（金）

(4) 川崎警察署（神奈川県川崎市）

神奈川県警察は、警察庁の「街頭防犯カメラシステムモデル事業」をJR川崎駅東口において実施し、公共空間における犯罪の予防に取り組んでいる。プライバシーの保護についても厳格な運用がされている。

本県においても、安心・安全なまちづくりを推進するために、街頭防犯カメラシステムの運用方法およびその成果について調査を行った。

